



34E6UC User Manual

KOORUI Monitor

取扱説明書

モデル番号 34E6UC

ディスプレイ	
パネルタイプ	曲面1000R、VA
画面のサイズ	34 Inches
応答時間(G/G)	1ms(MPRT)
色表現	16.7M Colors
アスペクト比	21:9
輝度	400cd/m²
解像度	3440*1440
画素ピッチ	0.23175*0.23175mm
最大リフレッシュレート	165Hz
視野角	178°/178°
ネイティブコントラスト比	3000:1
ダイナミックコントラスト比	20000000:1
色域	DCI-P3 90%
製品特性	
信号タイプ	デジタル信号
言語	中国語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、スペイン語、ハングル語、日本語、ハンガリー語、ポーランド語、スウェーデン語、ロシア語、ベトナム語、ウクライナ語、オプション
アイケアモード	あり
スタンド	分解可能
VESAマウントアーム仕様	75mm×75mm
オーディオ出力:はい、オーディオ/ヘッドフォン(3.5mm)	1
Free Sync	あり
タイマ	あり
ダークフィールドモード	あり
HDR	HDR400
電子書籍モード	あり
PIPモード(ピクチャー・イン・ピクチャーモード)	あり
PBPモード(ピクチャー・バイ・ピクチャーモード)	あり
電源	
電源タイプ	アダプター
ディスプレイ入力	19V3.42A
アダプター入力	AC 100-240V,50/60Hz
消費電力	起動≤65W;待機≤0.5W
製品サイズと梱包サイズ	
スタンド含む	797.5×535.4×242.2mm； 31.4×21.1×9.5 inch
スタンド含まない	797.5×363.0×153.6mm； 31.4×14.3×6.1 inch
梱包サイズ	901×205×466 mm;35.5×8.1×18.4 inch
重量	
本体重量(スタンド含む)	6.67 KG， 14.70 lbs
梱包重量	9.1KG， 19.95 lbs
入力端子	
DP 1.2	1
HDMI 2.0	2
利用環境	
動作温度	0-40℃
保存温度	-20~60℃
動作湿度	10%~80%
保存湿度	5%~95%
高度高度こうど	5000 m以下

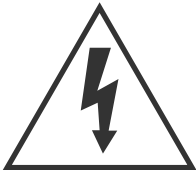
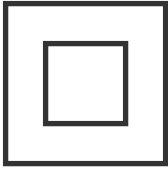
目次

第一章 注意事項	01
1.1 安全注意	01
1.2 保管方法	01
1.3 保管スペース	02
1.4 使用アドバイス	02
1.5 製品移動の注意	03
第二章 事前準備	04
2.1 付属品	04
2.2 ディ스플레이取付	04
2.2.1 スタンド取付	04
2.2.2 VESAマウントアース取り付け	05
2.3 取り外し方法	06
2.3.1 VESA マウントアーム取り外し図	06
2.3.2 スタンドベース取り外し	07
2.4 端末の接続と使用	08
2.5 角度調整	09
2.6 盗難防止装置対応	10
第三章 ボタン機能	11
第四章 詳細な調整・設定	14
4.1 解像度とリフレッシュレート設定	14
4.1.1 解像度設定	14
4.1.2 リフレッシュレート設定	14
4.2 ディ스플레이拡張	14
4.3 音声出力設定	14
4.4 画面の向き設定	14
第五章 Q&A	15

第一章 注意事項

1.1 安全注意

警告 利用説明に従わないと, 重傷又は致命傷が致す恐れがあります。
注意 利用説明に従わないと, 人身損害又は財産損害が致す恐れがあります。

感電注意			
注意： モニター背面の蓋を外すと、感電の恐れがあります。故障の場合、モニター修理専門店で修理をお頼みください。			
	高圧危険、本体の内部に接触すると危険です。		交流電圧
	製品の操作と保守に関する重要な文書があります。		直流電圧
	Ⅱ製品：接地（アース）の必要はありません。このマークが付いてない電気が必ず接地してください。		警告。 安全利用説明書： 安全利用情報が取得できます。

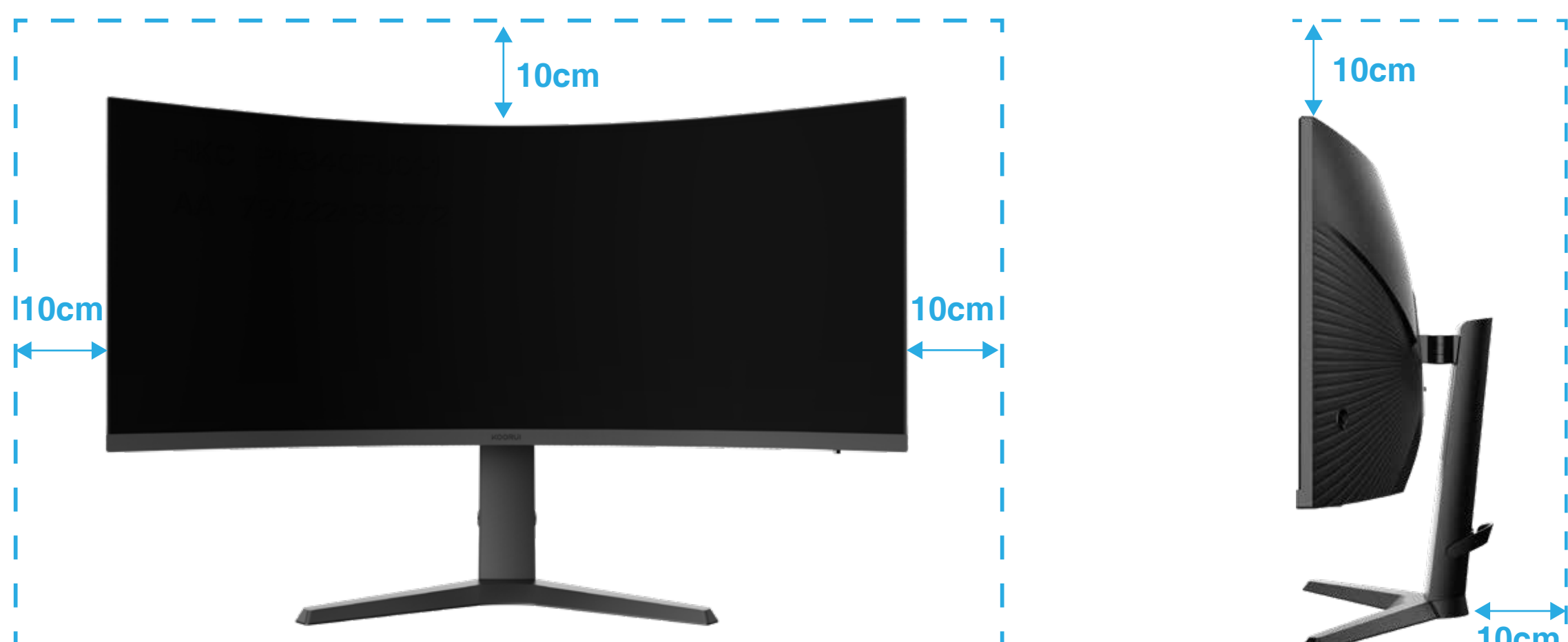
1.2 保管方法

- バスルーム、キッチン、地下室、プールなどの水源や湿気の多い場所に近づかないでください；落下させるなどして機械的衝撃を加えないよう十分注意して下さい。
- 振動や衝撃等機械的ストレスを受けない場所に保存して下さい。落下するとケガや製品が破損する恐れがあります；
- 高温、多湿、直射日光、密閉の場所を避けて、放射線に近づかないでください；
- 背面の排気口を覆ったり、塞いだりしないでください。またベット、ソファ、毛布などの上に置いて利用しないでください；
- 適用電源と電圧の利用範囲は製品の背面に記載されています、確認できない場合は当地の電力会社にお問い合わせください；

- 雷雨注意、長時間利用しない場合は電源を切ってください；
- 電源タップが過負荷をすると、火災や感電の恐れがあります；
- モニターに異物など入ると、ショート、火災、感電の恐れがあります；
- 製品をご自身で分解や修理しないでください、故障の場合はアフターサービスセンターに連絡してください；
- 電源ケーブルを過度に引っ張ったり、ねじったりしないでください；

1.3 保管スペース

製品の周囲に十分な換気スペースを確保してください。下記のスペースを確保して設置してください。



1.4 使用アドバイス

目守り：

長時間の使用による目の疲労や首、腕、背中、肩の痛みを抑えるために、以下の5点をご注意してください。

- モニターを目から20～28インチ(約50～70 cm)離して利用してください；
- 利用中によくまばたきをして目を潤い状態にしてください；
- 2時間以上に利用すると、20分ぐらい目を休ませてください；
- 画面から目を離して遠いところに20秒を見てください；
- 首、腕、背中、肩を適度にストレッチしてください；

ブルーライト軽減:

メニューで“アイケアモード”を選択してブルーライトを抑え、目が疲れやすくなりません。

クリーニングの仕方:

キャビネットや液晶パネル面の汚れは、少量の水をしめらせたやわらかい布、またはScreenCleanerを使用して、やさしくふき取ってください。

※ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨きクリーナ、圧縮空気は絶対に使用しないでください。

1.5 製品移動の注意

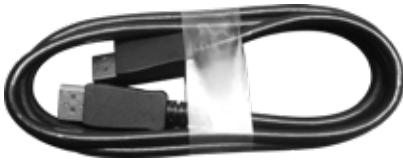
- 直接にパネルを強く押したりしないでください。
- 製品を移動するときは画面を握らないでください。
- 製品を運ぶ場合はパネル部分を避けて下記の通り移動してください。



第二章 事前準備

2.1 付属品：

以下の付属品が付いているかを確認してください。付いてない場合はKOORUIサービスセンターをご連絡ください。

			
ディスプレイ	スタンドネック	ベース	電源ケーブル (ケーブル長1.5m)
			
DPケーブル (ケーブル長1.5m)	アダプター (ケーブル長1.2m)	取扱説明書	VESA六角オスメスネジ*4

2.2 ディスプレイ取付

2.2.1 スタンド取付



製品を下向きにして柔らかい布 (または製品梱包用の発泡エチレン) を敷いたテーブルの上に置く。



スタンドを矢印方向にモニター本体に押し込む。
スタンドとモニターがしっかりと接続されているかを確認する。



図の方向にスタンドベースをスタンドに差し込む。



プラスドライバー2#で時計回りにネジを締め付ける。



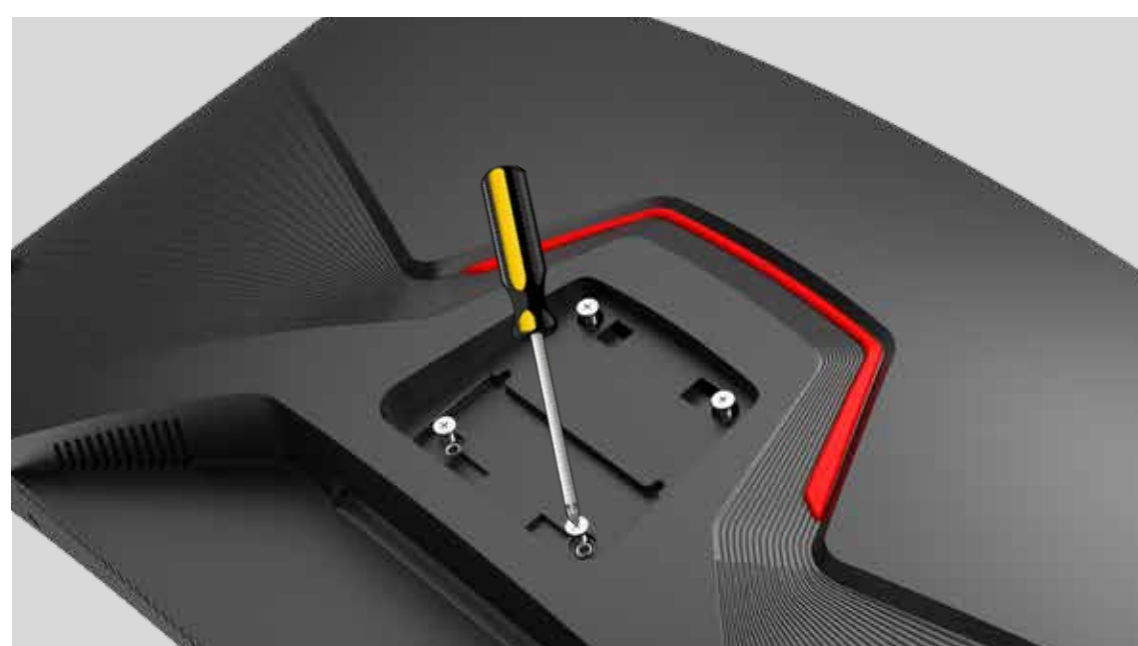
スタンドベースとスタンドがしっかり接続されているかを確認する、1.5の製品移動の注意に従って、取り付けた製品を安定な場所に置いてください。

2.2.2 VESAマウントアース取り付け

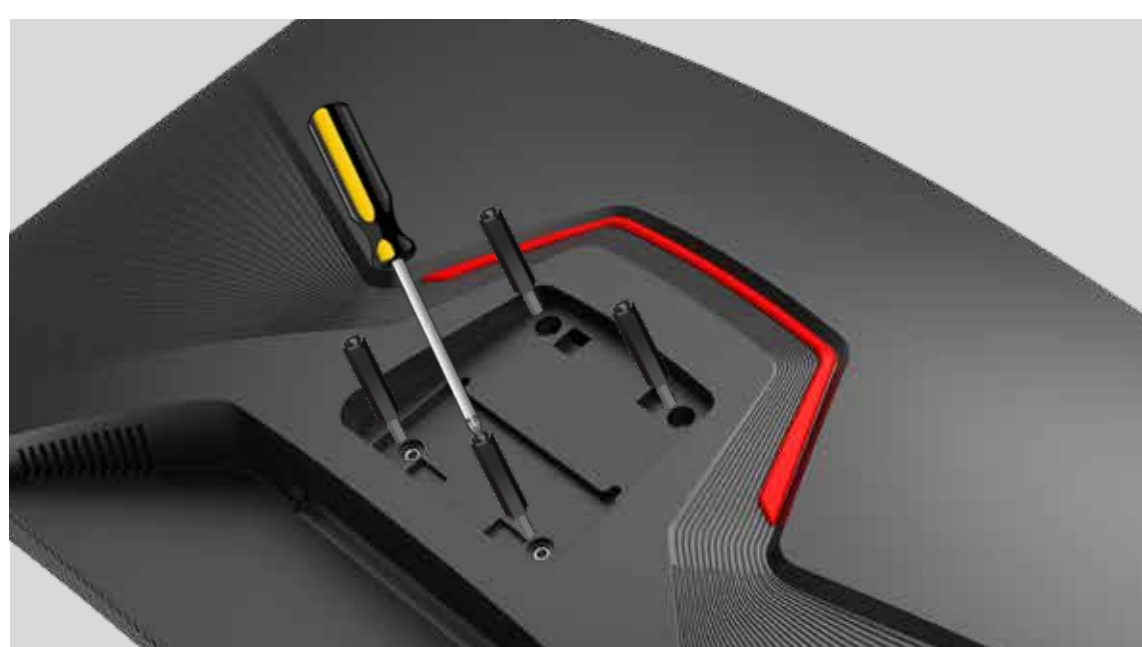
壁に掛ける場合は75×75mmの穴ピッチに対応



モニターアームを取り外す
(付けていない場合、飛ばしてください。)



この4か所のネジを外す(ネジは2.2.2.3の手順、または純正台座スタンドで使用するため保管しておく)



ネジボスを取り付けるか、VESA付属樹脂製ボス
を使用する(ボス長さ24mm以上)



ネジを取り付ける(ネジボスを使用する場合は2.2.2.1
で取り外した背面ネジを使用。ネジボスを使用しない
場合はネジ部長さ6～8mmのネジを使用)

警告:ここに取り付けるネジの長さが8mmを超えると、内部を損傷するおそれがあります。

壁掛け注意事項:

- VESAマウントアームが付属していないから、別途で購入する必要があります。
- 詳しくはご購入のVESAマウントアーム取扱説明書を参照してください。

2.3 取り外し方法

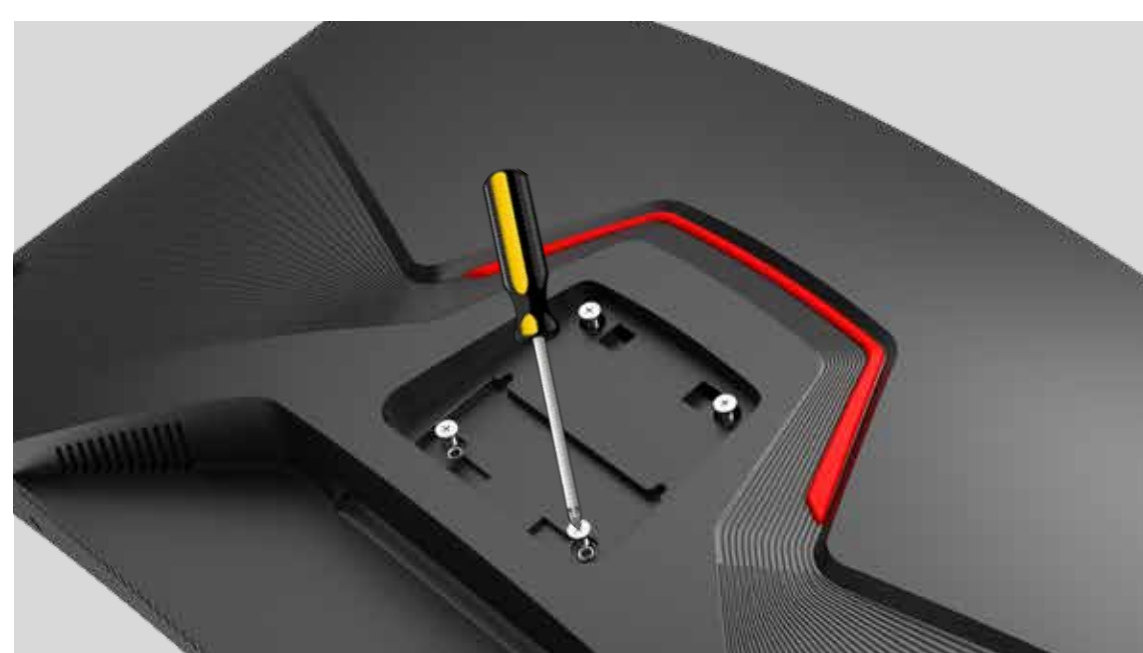
2.3.1 VESA マウントアーム取り外し図



VESAネジを取り外す



VESAネジボスを取り外す (ネジボスを使用していない場合は省略)



2.2.2.1で取り外した背面ネジ (またはネジ部長さ6~8mmのM4皿ネジ) を取り付ける



スタンド取り付け方法に従って台座を取り付ける。

注意: 取り外し中にディスプレイが落下しないようにしてください。物的損害などにご注意ください。

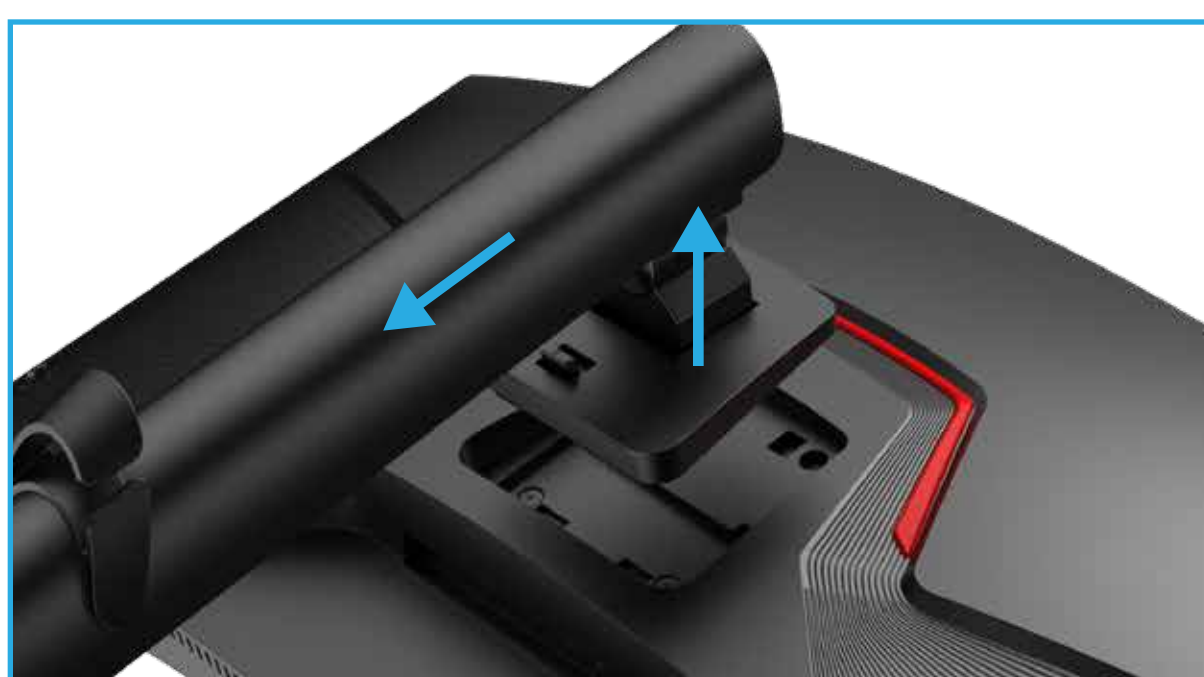
2.3.2 スタンドベース取り外し



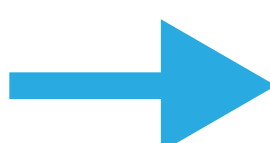
梱包のポリスチレンフォーム（クッション）を床に置き、図のように発泡スチロールの上に製品を下向きに置いてください。ポリスチレンフォームが入手できない場合は、厚いクッションを使用してください。



ベーススナップフックを押し込みます。

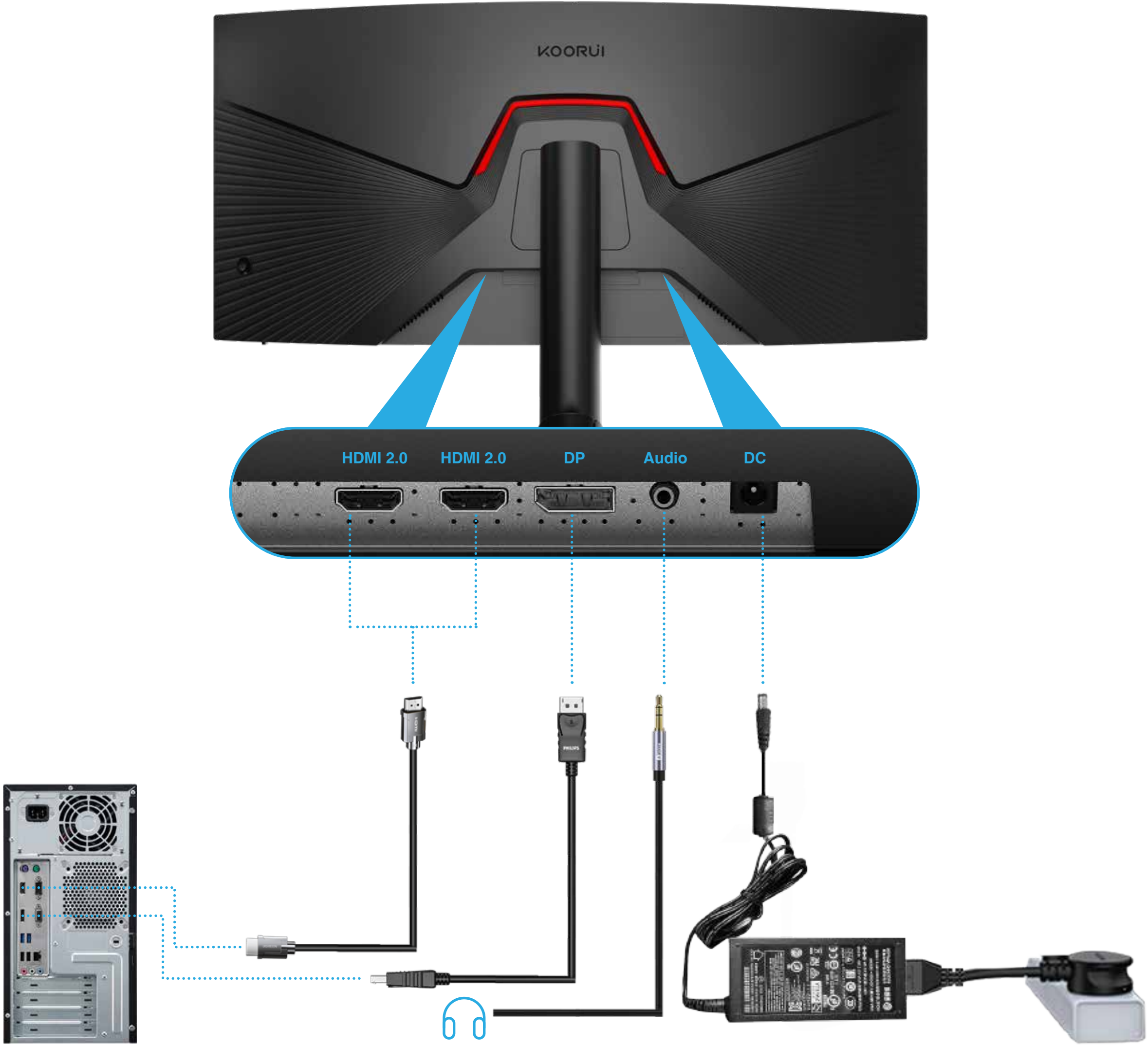


左手でディスプレイの下部を持ち、右手でスタンドを図の矢印の方向に引っ張ります。



図のようにネジを矢印の方向に回して、スタンドの首の部分を台座から外します。

2.4 端末の接続と使用



端子	端子説明
 	イヤホンまたはイヤホンなどの音声出力機器に接続する。 注意:アダプタDVI, VGAはサウンドモード非対応
 HDMI 2.0  HDMI 2.0	HDMIケーブルの接続
	DPケーブルの接続
	アダプターを接続する (アダプターはDC電源ケーブルでコンセントに接続する)。

PCの接続と利用

ご利用のPCに適用の接続方法を選択してください。

- 製品によって接続ケーブルが異なることがあります。

- HDMI 2.0/DP端子対応のデータ転送の仕様:3440*1440,165HZ;HDMI 2.0端子対応のデータ転送の仕様:1920*1080, 165HZ又は3440*1440 100HZ、必要の方をご利用ください。
- HDMIケーブルは1.4と2.0二つタイプがあります。ドッキングステーションのポートタイプは本製品に対応するかとか、販売店にご確認ください。

ソースデバイスの接続と使用

製品を取り付ける前には必ず下記の内容をよくお読みになり、正しくご利用ください

- 接続前に付属のケーブルの端子は製品と外部機器の端子に合うことを確認します。
- 通信前に短絡や過電流により、製品および外部機器が損傷しないようにしてください。
- 全ての信号ケーブルが正しく接続された後、製品と外部端末の電源を入れます。
- 取り付け完成后、製品の機能、使い方と注意事項を詳しく了解できるように、この取扱説明書をよくお読みください。

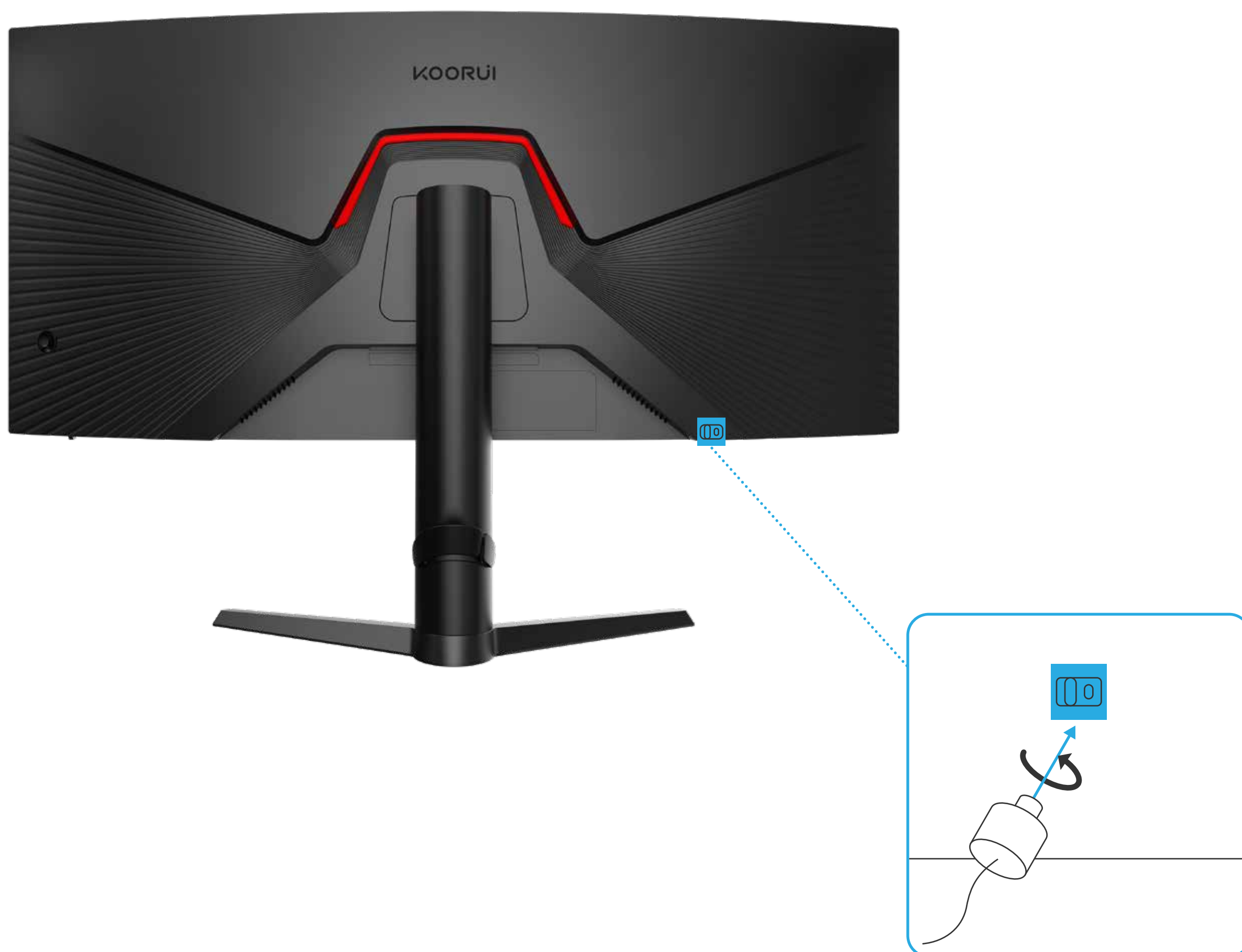
信号輸入端末の取扱方法は製品メーカーの取扱説明書参照してください、信号輸入端末の故障の場合、製品メーカーに連絡してください。
必要の場合、KOORUIのサービスセンターにもご連絡いただけます。

2.5 角度調整



2.6 盗難防止装置対応

盗難防止を利用して公共場所でもご安心にご利用いただけます。



- 盗難防止装置は別途でご購入ください。
- 詳しくは該当盗難防止装置の取扱説明書をご参照ください。

第三章 ボタン機能

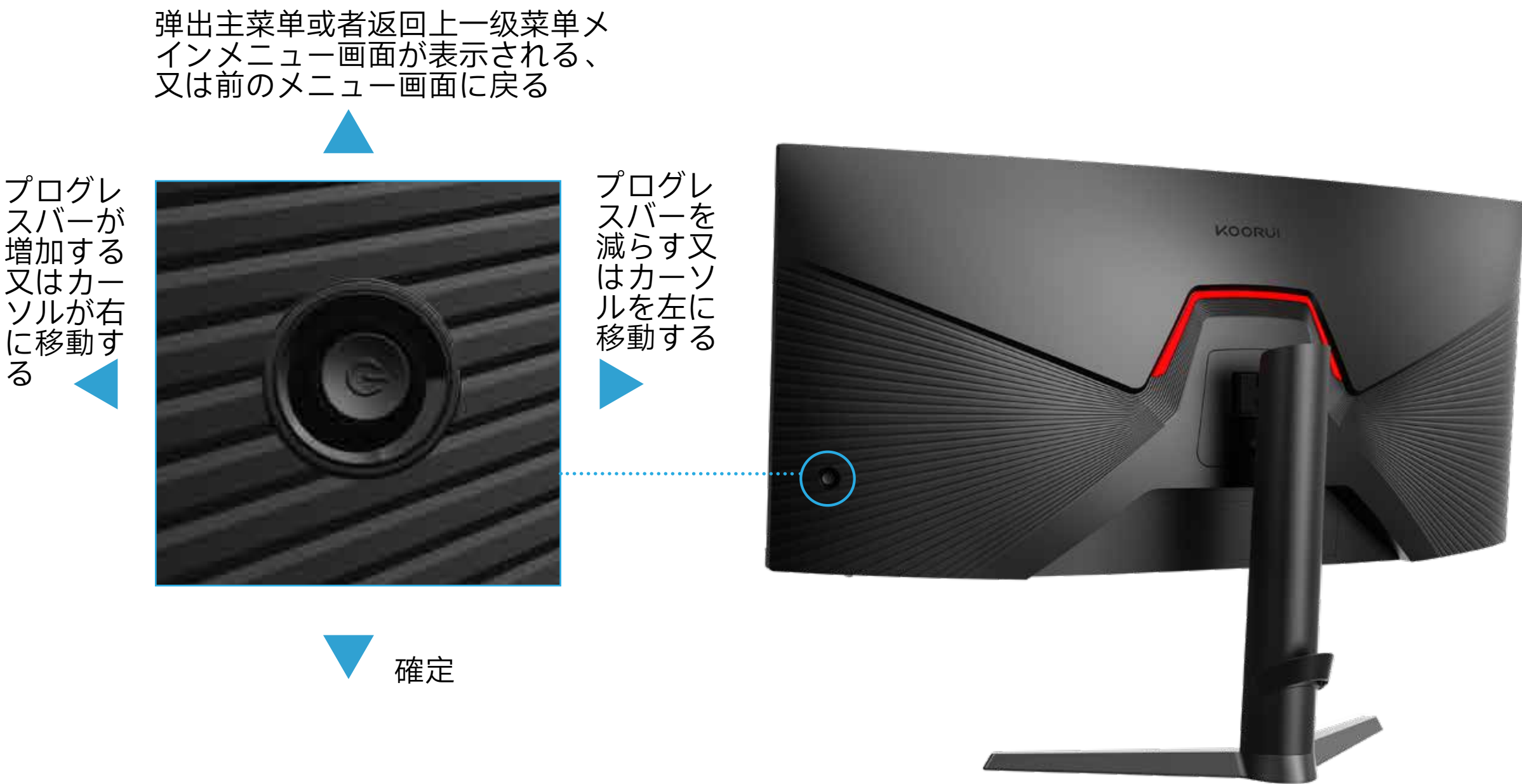
OSDメニューの操作について不明点がございましたら、KOORUIのサービスセンターにご連絡ください。

弹出主菜单或者返回上一级菜单
メインメニュー画面が表示される、
又は前のメニュー画面に戻る

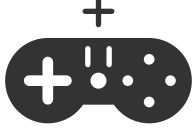
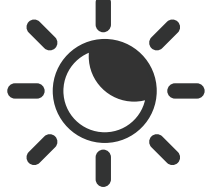
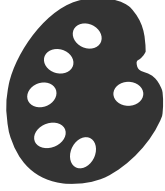
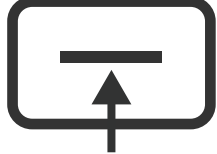
プログレスバーが増加する
又はカーソルが右に移動する

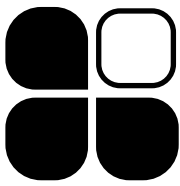
プログレスバーを減らす又は
カーソルを左に移動する

確定



	OSDメニュー	ジョイスティックを上動かすか、ボタンを押すと選択メニューが表示される 中央を長押し：電源を切る
	左ボタン	選択メニュー画面ではディスプレイのメインメニューに進む。 メインメニュー：（メニュー下部に具体的な機能が表示される） 1次メニューではメインメニューに戻る。 2次または3次メニューでは上位メニューに戻るか、左を選択する。
	右ボタン	選択メニューでは ショートカットキー2 に進む。 メインメニュー：（メニュー下部に具体的な機能が表示される） 下位メニューを表示するか、カーソルを右に移動する。
	上ボタン	選択メニューではショートカットキー1に進む。 メインメニュー：（メニュー下部に具体的な機能が表示される） カーソルを上移動するか、プログレスバーを増やす。
	下ボタン	選択メニューでは選択メニューを終了する。 メインメニュー：（メニュー下部に具体的な機能が表示される） カーソルを下移動するか、プログレスバーを減らす。
	電源ランプ	点灯：正しく電源が入っている状態、点滅：省電力スタンバイ状態。

 ゲームモード	FreeSync Premium	/	FreeSyncモードをオンまたはオフにする
	ダークシャドウモード	/	ダークシャドウモードをオンまたはオフにする。明度が低いゲームでは輝度補正が入る。
	応答時間	/	ODポジションを選択すると、対応するGtG応答時間になる
	MPRT	/	MPRTモードをオンまたはオフにする。 オンにすると高速1msになる
	照準器	/	クロスヘアを選択すると、シューティングゲームで自動的に対応するターゲット設定を適用する
	タイムモード	/	対応クロノグラフギアを選びます
 輝度調節	輝度	/	ディスプレイの輝度を調節する
	コントラスト比	/	ディスプレイのコントラスト比を調節する
	DCR	/	DCRモードをオンにする 入力ソースに応じて輝度とコントラスト比を自動的に調節する
 表示	画像比率	自動	入力ソースの画像比率を自動的に取得する
		21:9	21： 9の画像比率を選択する
		4:3	4： 3の画像比率を選択する
	HDR	オン、オフ	HDR機能をオンにする
	シャープネス	/	ディスプレイのシャープネスを調節する
	ガンマ	ガンマ1、ガンマ2	ディスプレイのガンマ値を選択する ガンマ1/ガンマ2
 色温度	標準色温度	/	スクリーンの色温度をデフォルトの色温度に設定する
	暖色温度	/	スクリーンの色温度を暖色温度に設定する
	寒色温度	/	スクリーンの色温度を寒色温度に設定する
	ユーザー設定	R/G/B	赤/青/緑の彩度レベルを微調整する。100に近いほど色が強くなる。
 入力ソース	HDMI1	/	HDMI 1ポートからの入力信号を受信する
	HDMI2	/	HDMI 2ポートからの入力信号を受信する
	DP	/	DPポートからの入力信号を受信する
	自動取得	/	信号ソースを自動的に取得する

 プリセット モード	標準モード	/	標準モードをオンにする(デフォルト) このモードではオプションを自由に設定できる
	FPSモード	/	FPSモードをオンにする FPSゲームに最適
	RPGモード	/	RPGモードをオンにする RPGゲームに最適
	RCGモード	/	RCGモードをオンにする RCGゲームに最適
	シネマモード	/	シネマモードをオンにする 映画鑑賞に最適
	アイケアモード	/	アイケアモードをオンにする ブルーライトをカットして目の疲れを軽減する
	読書モード	/	読書 モードをオンにする 電子書籍の 読書に最適
	DCI-P3色域制限モード	/	DCI-P3色域の制限モードをオンにする
	SRGB色域制限モード	/	SRGB色域の制限モードをオンにする
 設定	言語選択	中国語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、スペイン語、韓国語、日本語、ハンガリー語、ポーランド語、スウェーデン語、ロシア語、ベトナム語、ウクライナ語が選択可能	OSDメニュー言語を選択する
	ショートカットキー1の設定	輝度、入力ソース選択、プリセットモード、音量、FPSモードが選択可能輝度、入力ソース選択、プリセットモード、音量、FPSモードが選択可能	ショートカットキー1の設定
	ショートカットキー2の設定	輝度、入力ソース選択、プリセットモード、音量、FPSモードが選択可能(ショートカットキー1との重複は不可)	ショートカットキー2の設定
	音声設定	/	Audio OUTの出力音量を調節する
	マルチ画面設定	PIPモード(ピクチャー・イン・ピクチャーモード)	デュアル表示入力に対応し、1つの画面をメイン画面、もう1つの画面を小ウィンドウで表示する
		PBPモード(ピクチャー・バイ・ピクチャーモード)	デュアル表示入力に対応し、2つの画面を均等に表示する
	バージョン情報	/	この製品のソフトウェアバージョン情報を取得する
	リセット	/	工場出荷時の設定にリセットする OSD言語以外は、製品出荷前の設定に戻る

第四章 詳細な調整・設定

4.1 解像度とリフレッシュレート設定

4.1.1 解像度設定

Windows: Windows設定 → システム → ディスプレイ → ディスプレイ解像度

Mac: システム設定 → ディスプレイ → 最適化 → ズーム

4.1.2 リフレッシュレート設定

Windows: Windows設定 → システム > ディスプレイ → ディスプレイの詳細設定 → リフレッシュレート設定

Mac: システム設定 → ディスプレイ → リフレッシュレート

4.2 ディスプレイ拡張

スクリーン拡張機能設定

Windows: Windows設定 → システム → 複数のディスプレイ → 「これをメインディスプレイにする」オプションにチェックを入れます。

Mac: システム設定 → ディスプレイ → 配置 → ミラーディスプレイ

4.3 音声出力設定

HDMI、DP音声の選択:

Windows: Windows設定 → システム → 音声 → 出力 → 選択“出力設定”

Mac: システム設定 → サウンド → 出力

4.4 画面の向き設定

Windows: Windows設定 → システム → ディスプレイ → ディスプレイ方向)

Mac: システム設定 → ディスプレイ → 最適化 → 回転

第五章 Q&A

- よくある質問と対応方法
- 以下の対応方法が解決できない場合、KOORUIのサービスセンターにご連絡ください。
- 公式ホームページ: <http://www.koorui.net/>
- メールアドレス: support@koorui.net

画面の一部がしか表示されません（4つの側面が空白があります）	画面に表示される空白は、当社の製品とは関係ありません。 画面の空白はpcまたはグラフィックカードの原因です。 グラフィックカードのhdmiまたはdvi設定で画面サイズを調整してください この問題を解決するために。 グラフィックカードの設定メニューにサイズを変更するオプションがない場合 画面上、グラフィックスカードドライバプログラムを最新版にアップデートしてください。 (詳細については、グラフィックスカードまたはpcメーカーにお問い合わせください 天地を調節画面。)
電源ランプ点滅、画面が表示されません	電源ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。ディスプレイが表示異常の場合、自動診断を起動して、ディスプレイが正常に動いているかを確認してください。
表示可能なリフレッシュレートの範囲を超える	パソコンの解像度と周波数は製品の最大値を超えた場合、左の文言が表示されます。パソコンの解像度と周波数を製品に適用の値に設定してください。
画像が歪んで見えます	信号ケーブルの接続を確認してください。
画面が不鮮明、ぼやけである	コンピュータの設定が、この製品で表示できる解像度、垂直走査周波数になっていますか（「2.7プリセットモード」）。 ・推奨解像度以外の解像度で表示した場合、表示された画像の文字 や線がぼやけて見える場合があります。
画面が不安定で残影、重影がある。	PCの出力解像度は製品の解像度とリフレッシュの範囲内であることを確認してください。そうではなければ、製品の解像度とリフレッシュの範囲内に設定してください。
画面が明るすぎる/暗すぎる	輝度とコントラスト比を調整してください。
画面の色が一致しません。 画面上の色は影になって歪んでいます。白い色はあまり白く見えません。	カラーフォーマットを変更してみてください

画面表示されない、電源ランプが0.5秒～1秒毎に点滅します。	省電力モードの状態であります。 キーボードのいずれかのキーを押すか、マウスを動かして通常の動作モードに戻ります。pcキーボードのcaps lockを使用して、コンピュータがデバイスを動作または再起動しているかどうかを確認します。
ビデオ再送中に遅延があります。	ビデオ放送アプリはビデオのフォーマットに適用しない可能性があります、このビデオのフォーマットに適用のアプリで放送してください。
音声なし	入力機器を HDMI-DVI ケーブルで接続すると音が出ません。デバイスを HDMI ケーブルまたは DP ケーブルで接続します。 オーディオケーブルの接続状態を再確認し、または音量を調整してください。 音量を確認してください。 音声ミュートされているかを確認します。 ディスプレイのサウンドの出力が設定されていない場合、4.3 を参照してください。
音量が小さい	ボリューム調節： 最後まで上げても音量が低い場合は、pcの音やソフトの音量を調整してください。
ビデオは放送できる、音声はない	入力機器を HDMI-DVI ケーブルで接続する場合、音が出ません。 hdmiケーブルまたはdpケーブルで接続してください。モニター出力は設定されていないので、4.3をご参照ください。
モニターの左上にエネルギー効率プロンプトまたは「XXS Power」が表示される	ご購入の製品は欧州規格の製品なので、欧州規格はそれが必要である。
モニターがすぐに暗くなる (表示なし)	電源設定状態で、ディスプレイは短時間にシャットダウンします。 Windows 設定 ⇒システム⇒電源とスリープ⇒画面⇒時刻をリセットしてください
画面に影や重影が残る	OD加速をオンにする； 静止画を長時間表示させることを控えてください、動画像を表示させることをお勧めします。 パソコンをシャットダウンして10分後に再起動する。
明るさとコントラストが調整できない	1. HDRモード・アイケアモード・DCR自動モード・映画鑑賞モード・FPS\RTS モードがオンになっているかを確認します。こちらのモードがオンの状態であれば、明るさ、コントラストは自動調節と手動調節できなくなる。プリセットモードから標準モードに変わる 2. OSD ボタンを使用して、ディスプレイを初期化する Mボタンを押してメニューを喚起する、「リセット」⇒YES
解像度は1920*1080のみ リフレッシュレートは60HZのみ	1.PCは安全モードの場合は、解像度が調節できない。安全のモニターを解除してください。 2.HDMI 1.4の端子 は 1K 144HZ、2K 60HZ しか対応できない； HDMI 2.0端子又は DP 端子に置き換えることをお勧めします；